

北アルプス日本海広域観光連携会議 第1回広域観光連携専門委員会

平成31年4月26日14:00～
糸魚川市民会館3階会議室

1 開会

2 新任担当者紹介

3 審議事項

(1) 鉄道魅力発信事業について・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料1

(2) 輪行バッグ推進事業について・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料2

(3) 総会資料について・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料3

(4) 今後のスケジュールについて

5/14 (火) 総会 (16:00～ヒスイ王国館)

4 その他

第1回広域観光連携専門委員会 出席者名簿

区 分	団体名	所属	職名	氏名	出欠	備考	
専門委員	上越市	産業観光部観光交流推進課	主任	清水 信寿	○		
	大町市	産業観光部観光課		泉水 久乃			
	白馬村	観光課	係長	山岸 大祐			
	小谷村	観光振興課	係長	矢口 浩幸			
	朝日町	商工観光課	誘客・プロモーション担当	山崎 渉	○		
	新潟県糸魚川地域振興局	企画振興部地域振興課	地域振興専門員	小野 仁司			
	長野県北アルプス地域振興局	商工観光課	課長補佐	峯村 高広	○		
	糸魚川市観光協会			事務局長	佐々木 繁雄	○	
				事務員			
	上越観光コンベンション協会		係長	福嶋 大			
	大町市観光協会		専務理事	小松 令子	○		
	白馬村観光局		営業グループ	事務局長	福島 洋次郎		
				事務局次長	佐藤 裕二		
	白馬商工会		主任経営支援員	師岡 和弘			
	小谷村観光連盟		事務局長	山中 直美			
小谷村商工会		総務主幹	中村 豊	○			
朝日町観光協会		事務局長	平木 利明	○			
事務局	糸魚川市	産業部 商工観光課	課長補佐	杉野 尚	○		
			係長	中村 真義	○		
			主査	石崎 健一	○		

資料 1

鉄道魅力発信事業（案）について

1 ストラップ製作について (個)

駅名 プレート	ときめき ET122形	大糸線 キハ52形	あいの風 521系	合計
直江津	300			300
糸魚川	200	200		400
信濃大町		300		300
白馬		250		250
泊			250	250
合計	500	750	250	1,500

- ① 大糸線については複数の車両が運行しているため、昔のキハ52形ツートンカラーのストラップとしたい。
- ② 各種調整、製作期間の都合により、秋頃からキャンペーンを実施予定
- ③ ストラップ製作費 1,100千円、チラシ製作 200千円、合計 1,300千円

2 配布方法

- ① 2か所のスタンプが押されたスタンプ用紙と有効な乗車券1枚との引き換えによりストラップ1個と交換できる。
- ② ストラップが無くなりしだい終了とする。

輪行バッグ推進事業（案）について

1 輪行バッグ配布予定箇所

① 直江津駅	上越市直江津駅前観光案内所	10袋
② 糸魚川駅	糸魚川駅観光インフォメーションセンター	10袋
③ 越中宮崎駅	ヒスイテラス	10袋
④ 南小谷駅	小谷村郷土館	10袋
⑤ 白馬駅	白馬駅前観光案内所	10袋
⑥ 信濃大町駅	大町市観光協会	10袋
合 計		60袋

2 貸出期間 準備が整い次第スタートする。(降雪期まで)

3 貸出料 無料

4 貸出方法

- ① バッグ申込書に氏名、住所、電話番号、返却先、返却予定時間を記入してもらう。
- ② 上記内容を身分証明書で確認し貸出輪行バッグのナンバーを記入する。
- ③ バッグと貸出許可証と取扱い場所等を示したチラシを渡す。
- ④ 貸し出し後、返却先の案内所等に申込書の写しを FAX し、返却先の案内所が輪行バッグが返されているか確認するものとする。
- ⑤ バッグが一方の窓口に片寄った場合は、過不足が生じている箇所同士で調整する。

5 PR 方法

サイクル雑誌等に本取組を含めた取り組みを紹介

取扱い場所に「輪行バッグ貸し出し中」の桃太郎旗などを設置

6 その他

サイクルトレインも併せて運行することにより、サイクリストへの利便性の向上を図る。